

報道関係各位

スポーツ振興くじの概要

平成12年4月24日

日本体育・学校健康センター
大和銀行

御挨拶

21世紀のスポーツ環境をもっと豊かにするために！

スポーツ振興くじは、21世紀の我が国のスポーツ環境の整備・充実を図るため、新たな財源の確保を目的として始められます。

その収益は、誰もが身近にスポーツに親しめる環境づくりから、世界の第一線で活躍する選手の育成まで、あらゆるスポーツの振興を図るために活かされます。

当センターは、昨年8月、大和銀行をスポーツ振興くじの売りさばき業務等を行う委託金融機関として決定し、目下、本年秋のテスト販売、来年のJリーグ開幕からの全国販売に向けて準備を進めています。

スポーツ振興くじが、多くの人々から愛され、支援されながら、スポーツ発展の起爆剤となるよう努力を傾けてまいります。

日本体育・学校健康センター
理事長 逸見 博昌

日本のスポーツ振興のために

当行は、受託した「スポーツ振興投票業務」について、日本体育・学校健康センター、その他関係者の方々のご協力をいただきながら、現在準備活動を進めております。

この制度の目指すスポーツ振興の趣旨と、当行の経営理念である「広く社会の発展に貢献し、お客様とともに歩む銀行」は相通ずるものがあります。

また、本制度は国家的プロジェクトであり、その運営に参加することは、地域のスポーツ環境づくり、世界で活躍する選手を育てる環境づくりに役立つことであり、社会の公器である銀行に相応しいものと考えております。

この制度を成功させ、日本のスポーツ振興に広く貢献すべく、全力を尽くして参りますので、みなさまのご理解とご支援をお願いいたします。

株式会社大和銀行
頭取 海保 孝

1 くじの仕組み

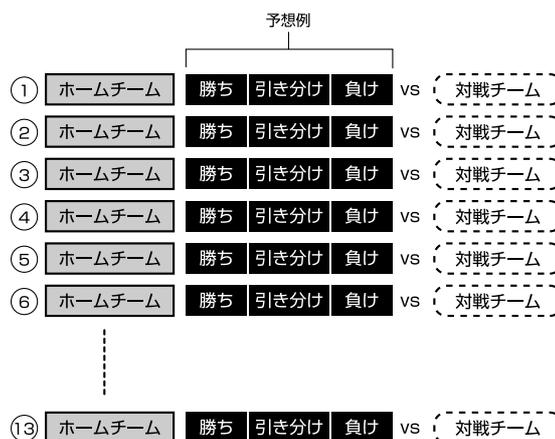
Jリーグが開催する試合のうち、センターが指定した13試合の結果について、購入者が3通り（例えば勝ち、負け、引き分け）の予想を投票します。

1口100円、1枚の投票申込用紙（マークシート）で100口（1万円）まで購入できます。

ただし、1枚の投票申込用紙で同じ組み合わせは、1口だけ購入できます。

1等（全試合的中）、2等（1試合はずれ）のほか、3等（2試合はずれ）を設ける予定です。

売上金の50%（当面47%）を当せん払戻金とし、当せん者数であん分します。したがって、当せん金額は毎回異なることとなります。



当せん確率

等級	内容	当せん確率
1等	全試合的中	約1/160万
2等	1試合はずれ	約1/6万
3等	2試合はずれ	約1/5千

(注) 13試合の各試合について、その予想がそれぞれ1/3の確率で当たると仮定した場合の計算上の値です。

当せん金の最高限度額は、1等1口につき1億円、2等は1等を、3等は2等を超えない金額となります（当せん金の各等への具体的な配分割合は、現在、検討中です。）

当せん者がいない場合及び最高限度額を超えた場合の当せん払戻金は、各等ごとに、次回に繰り越すこととなります。

平成13年は、Jリーグの試合日程に合わせ、30回程度実施します。

2 収益の使途

くじの売上金から、当せん払戻金（当面47%）及び必要経費（原則15%以下）を除いたものが収益となります。

収益の2/3は、スポーツ振興を目的とする事業等の資金とし、収益の1/3をスポーツ団体に、1/3を地方公共団体等に、それぞれ配分します。

収益の1/3は国庫に納付されます（納付金相当額は、青少年の健全育成、教育・文化の振興、自然環境の保全、スポーツの国際交流等の事業に必要な経費に充てられます。）

収益の配分は、平成14年度から開始する予定としています。

文部省が保健体育審議会の意見を聴いて基本的な方針を策定し、具体的な配分については、センターがその方針を踏まえて行います。

		収 益		
		← 1/3 →	← 1/3 →	← 1/3 →
当せん払戻金 原則50%（当面47%）	経 費	スポーツ振興事業		国庫納付金
		スポーツ団体	地方公共団体等	
売 上 金				

【くじが目指すスポーツ振興】

誰もが身近にスポーツに親しめる環境の整備

週休2日制、学校週5日制、高齢化社会などに対応して、子どもからお年寄りまで、また、家族や仲間、身近にスポーツに親しめる環境づくり

トップレベルの選手の国際的競技力向上のための環境の整備

ナショナルトレーニングセンターなど、オリンピック等の国際競技大会で活躍する選手強化のための拠点整備

国際的スポーツ活動への支援

我が国で開催されるワールドカップサッカー大会などの国際的なスポーツ大会の開催の支援

スポーツ指導者の養成，資質の向上

スポーツに親しむ人が、いつでも、気軽に、優れたスポーツ指導者による指導を受けられる体制の整備

3 販 売

投票の方法は、マークシート方式とします。マルチメディア端末（MMS）ではタッチパネル方式も利用できます。

発売期間は、原則として、対象試合が行なわれる日の1週間前から前日までとします。

販売時間は、8：00～22：00のうちで、各販売店の営業時間内を予定しています。

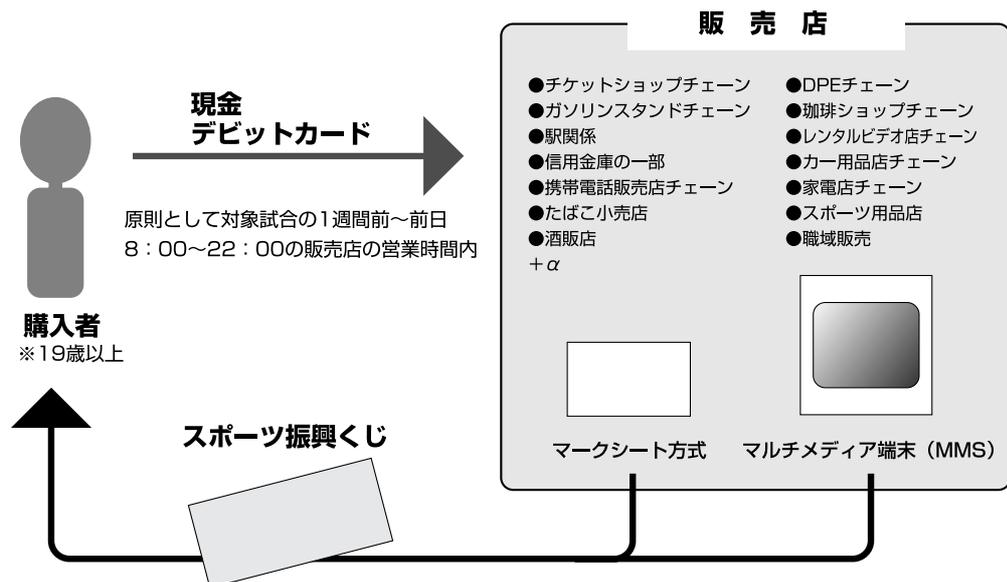
目標販売店数として、全国1万5千店程度を予定しています（当初は1万店程度とし、地域バランスや購入動向等を踏まえて増加していく予定です。）

現在、チケットショップチェーン、DPEチェーン、ガソリンスタンドチェーン、珈琲ショップチェーン、駅関係、レンタルビデオ店チェーン、信用金庫の一部、カー用品店チェーン、携帯電話販売店チェーン、家電店チェーン、たばこ小売店、スポーツ用品店、酒飯店、職域販売（オフィスや工場内の食堂・売店などにおける販売）等について調整中です。

Jリーグの試合会場では販売しません。また当面は、いわゆるコンビニエンスストアでも販売しません。

会員制度を設け、会員には、種々の特典を付与します（特典の内容等については、現在、検討中です。）

現金のほか、デビットカードでも購入できます。



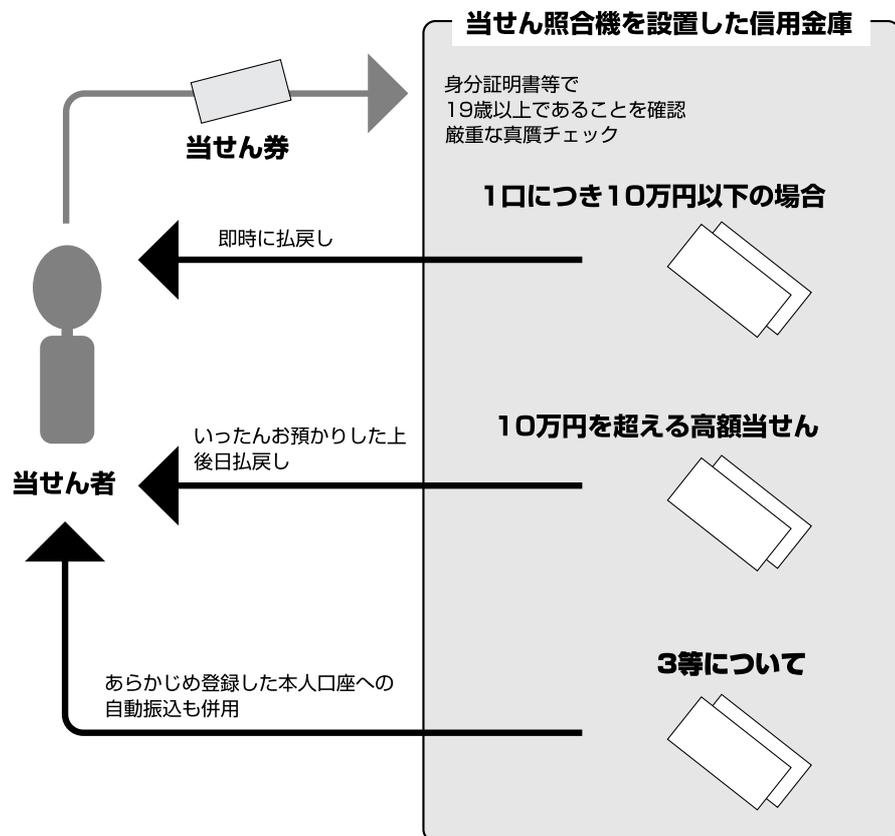
4 当せん金の払戻し

当せん金の払戻しは、当せん照合機を設置した信用金庫（当初は、全国で2500店舗程度）で行います。

1口につき10万円以下の場合、その場で払戻しを行います。10万円を超える高額当せんの場合は、投票券をいったんお預かりした上で、後日払戻しを行います。

当せん券については、厳重な真贋チェックを行います。

3等については、あらかじめ登録した本人口座へ自動振込する方法も用意します。



5 19歳未満の人への販売禁止措置

販売

すべて対面での販売とします。

19歳以上であることが疑わしい方については、購入時に身分証明書等の提示を求めます。

会員については、入会申込時に身分証明書等で19歳以上であることを確認します。

投票申込用紙（マークシート）に19歳以上であることの自己申告欄を設けます。



当せん金の払戻し

信用金庫窓口にて、対面で、身分証明書等により19歳以上であることを確認の上、払戻します。

3等の自動振込希望者については、口座登録時に身分証明書等で確認します。

販売員への研修

販売員に対し、19歳以上であることの確認方法、違反した場合の罰則等について、研修を実施し、研修を受けた人が販売を行います。

チェック体制

シャドーバイヤー（覆面購入者）により、販売店の対応をチェックします。

各エリアにスーパーバイザー（各販売店本部の監督者）を設置し、販売店の巡回指導及び必要に応じて現地での研修を実施します。

違反販売店については、その程度に応じて、スーパーバイザーによる研修から、一定期間の販売停止や販売契約の解消までも含めた対応を行います。

6 環境対策

投票申込用紙（マークシート）は、極力回収してリサイクルし、再使用します。

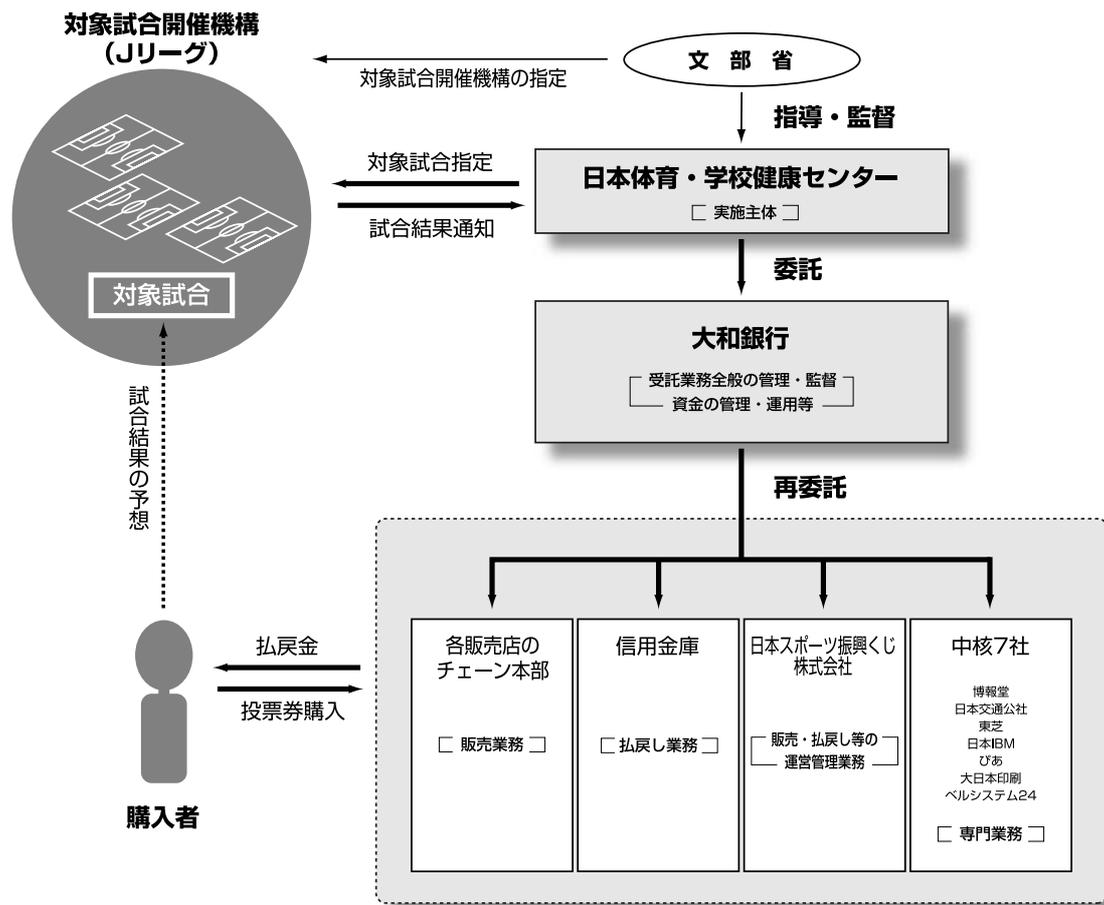
投票申込用紙（マークシート）は、無塩素漂白工程でパルプを製造し、焼却する場合でもダイオキシンの発生を抑制します。

7 テストのための地域限定販売について

平成12年11月に行なわれるJリーグの試合を対象にして、3回程度実施します（第1回の販売開始は、10月末となる見込み。）

実施地域は静岡県内全域とし、販売店は300店舗程度を予定しています（販売店については、現在、調整中です。）

8 スポーツ振興くじの運営体制



9 スポーツ振興くじのスケジュール

